

進路だより —それぞれの夢に向かって—

微笑む進路 MUHS 進路指導部

第 1 0 号

14. 2. 17

進路だよりはイチゴの日

今年度の主な学校行事・進路関係 (2/17 ~ 3/15)

B 週 1 7 日 (月)	3 年登校日 1 年数学認定テスト (7、8)
1 8 日 (火)	高校入試願書受付 (~ 21 日)
1 9 日 (水)	
2 0 日 (木)	高校入試志願先変更期間①
2 1 日 (金)	
2 2 日 (土)	土曜授業日
2 3 日 (日)	
2 4 日 (月)	2 年総合講座 1 年人権学習 (7、8)
A 週 2 5 日 (火)	高校入試志願先変更期間②
	1 年教員進路研修会 予餞会リハーサル
2 6 日 (水)	2 年教員進路研修会 予餞会リハーサル
2 7 日 (木)	3 年登校日 午前予餞会 5、6 授業 午後 3 年合同 HR (視ホール)
2 8 日 (金)	3 時間授業・大掃除・高校入試会場作成・食堂営業なし 週休日 (~ 3/11)
3 月 1 日 (土)	
2 日 (日)	
B 週 3 日 (月)	入試学力検査 (臨時休業)
4 日 (火)	採点 (臨時休業)
5 日 (水)	採点 (臨時休業)
6 日 (木)	学年末考查①
7 日 (金)	臨時休業 (入試選抜会議)
8 日 (土)	
9 日 (日)	
B 週 1 0 日 (月)	学年末考查② 入学許可候補者発表
1 1 日 (火)	学年末考查③・3 年登校日・新 2 年教科書販売 第 4 回保護者対象大学受験セミナー (13:30・視ホール)
1 2 日 (水)	学年末考查④・新 3 年教科書販売
1 3 日 (木)	午前授業 (①~④) 卒業生合格体験講演会 (1 年 1 限・2 年 2、3 限) 1 年進路事例検討会
1 4 日 (金)	卒業式予行 3 年 (①②③) 1、2 年 (⑤⑥) 大掃除・式場 設営 (4 限) 1、2 年答案返し①②③
1 5 日 (土)	第 6 4 回卒業式 (10:00)

平成 2 5 年度 (現 3 年生) 指定校推薦大学入試合格校一覧

1) 首都大学東京	都市教養学部	都市教養 (法学系)
2) 早稲田大学	文化構想学部	
3)	商学部	
4)	人間科学部	健康福祉
5)	先進理工	化学・生命化学
6)	基幹理工	学系 II
7) 立教大学	法	政治
8)	文	史
9) 明治大学	政治経済	政治
10) 青山学院大学	法	法
11)	総合文化政策	総合文化政策
12)	教育人間科学	教育
13) 法政大学	法	政治
14) 学習院大学	文	英米文
15) 東京理科大学	理工	応用生物学
16) 東京家政大学	家政	栄養
17) 共立女子大学	家政	食物栄養

平成 2 5 年度 (現 3 年生) 国公立大学公募・AO 推薦入試合格校一覧

1) 埼玉大学	教育	教員養成・現代共生教育
2) 首都大学東京	システムデザイン	システムデザイン
3) 筑波大学	芸術専門学群	構成専攻学
4) 奈良女子大学	生活環境	住環境
5) 東京学芸大学	教育	K 類多言語多文化
6) 埼玉県立大学	保健医療福祉	理学療法
7)	保健医療福祉	健康開発 (検査技術科学)
8)	保健医療福祉	作業療法
9)	保健医療福祉	看護
10) 横浜市立	国際総合	国際都市

平成 2 5 年度 (現 3 年生) 私立大学公募・AO 等推薦入試合格校一覧

1) 慶應義塾大学	文	
2) 早稲田大学	教育	英語英文
3) 法政大学	グローバル教養	
4) 津田塾大学	学芸	英文

※ 併願可の推薦を含みます

【 3月11日(火)は第4回保護者対象大学受験セミナーです。 】

3月11日進路セミナー当日は、ベネッセから実際に大学の受験状況を分析している方を講師としてお迎えし、現在進行形で行われている現3年生の入試における状況も踏まえながら進路指導部の教員と今年の入試動向を振り返ります。また、来年度から大きく変化するセンター入試について分析します。

○今年度の傾向

今年度行われました大学入試センター試験では、平均点が上がると予想されていました。河合塾の推定では5教科7科目文系で+4点(534点)、5教科7科目理系で+16点(566点)となっています。しかし、生物が-8点、地学が-18点、国語が-2点となり、文系にとっては厳しい試験であったと思います。点数が取れなくて落ち込んだ生徒も多く見られましたが、あまり深く考えずに「今」やることに集中することです。

昨年は平均点は下がり、全体的に堅実な出願傾向でした。今年は平均点が昨年よりは上がったものの、安全志向は変わらない見込みです。27年度のセンター試験が大きく変更されることも影響していると考えられます。旧帝大(北海道大・東北大・東京大・名古屋大・京都大・大阪大・九州大)の前期後期の合計で、志願者が増加したのは東京大だけです。また、「文低理高」の傾向は昨年を引き続き継続しそうですが、一橋大の志願者減少に歯止めがかかるなど、難関国公立大を中心に、入りやすい大学・学部を求めて法学部や経済学部の人気回復しつつあるようです。

○27年度センター入試

新しい高等学校学習指導要領の告示に伴い、平成27年度からセンター試験の数学、理科の出題の内容・範囲等が変更されます。文系・理系ともに理科の負担が大きくなりますが、特に文系は理科が2科目必要になるため負担の割合が大きくなります。3月のセミナーではこの点についても解説しますので、ぜひご参加下さい。具体的な質問などがあればお受けしたいと存じます。

保護者セミナー当日のスケジュールは、13:00～受付、13:30～14:30頃までの時間でベネッセ講師からの説明、休憩を挟み保護者の皆様に書いていただいた「質問事項」にお答えする形式で進めていきます。途中退出も可能ですので遠慮無くお越し下さい。資料を用意する関係で3/3頃までに担任まで参加申し込みを提出してください。

【 今までの保護者対象大学受験セミナーでは… 】

今までの保護者対象大学受験セミナーの講師は、5月駿台予備学校、7月河合塾、12月駿台予備校(3年生保護者対象のテーマ)の方々でした。どうしてもセミナーの話題は受験に向けての話が中心になりますが、「難関大を中心とした受験環境」「自分に合った大学をいかに選ぶか(オープンキャンパスの見方など)」「受験生を子に持つ保護者のできること」など内容は多岐に及びました。

今の時代の大学受験は、昔と様変わりしています。昔は受験勉強は1人でするものでした。しかし今の時代受験は「団体戦」と言われています。「団体戦」と言ってもスポーツの「団体戦」とは全く意味が違います。受験は保護者、学校(場合によっては予備校や塾も?)、生徒本人が一段となって取り組む「総力戦」のようなものです。保護者や教師もたとえ受験会場にいらなくても受験生となった生徒に「寄り添う存在」でなくてははいけないと思います。受験に関して何も知らないのでは「寄り添う」存在としてどうしていいのかわからないのではないのでしょうか? そのために保護者対象大学受験セミナーを利用してください。その時間会場にいて聞いてもらうだけで受験に関する知識が自然に頭に入ってきます。

どんなに普段はのんびりしている生徒でも大学受験ともなればストレスを感じるものです。そんな時には、受験生のそばに寄り添って「共感」するだけでも不安を取り除く効果はあります。さらに受験に詳しくなれば、それだけ深くコミュニケーションをとることができるのではないのでしょうか。本校のセミナーは浦和中学校の保護者でも参加可能です。高校受験がない分早くから大学に関する内容に接することで大学受験に必要な知識を得られるメリットがあります。

最近の受験は、高校に依頼される指定校推薦、国公立大学や私立大学の公募、AO入試、センター試験を利用す国公立大学の公募推薦、自由選抜入試、大学入試センター試験、私立大学のセンター試験を利用した入試、私立大学の全学部統一入試など、数えればきりが無いほど入試の形式が複雑化しています。

利用できる受験科目や科目数も毎年のように変更されています。自分に一番向いている入試の方式を考えるだけでも様々なアドバイスが必要な時代になりました。

また、入学金は一度納めると返還できません。授業料は納入後も戻りますが、本命の国公立大学に入学手続きを取るまで私立大学1～3校の入学金が必要になります。

だいたい1校あたり20万円～30万円が相場です。国公立大学の合格発表までいけば「入学を保証する座席指定券」のようなものです。受験では、志望大学に合格するための勉強と同じ労力を使って、併願する大学の合格発表から入学手続き締切日などを考慮した上で「受験計画」を立てなければなりません。

受験＝競争と考えることもできますが、自分に一番向いている大学、学部、学科、入試方式が必ずこの世の中に存在するのではないかと思います。自分に一番合っているものが偏差値と比例しているとは限りません。また入試方式でも自分が得意な科目などで点数が高いようであれば、それだけ「合格」に近づけるということです。そのためにはまず「自分自身」を知ることが何よりも大切なのではないのでしょうか。